

酒のまるけん（酒小売業）

由利本荘市岩谷

令和4年11月創業

<https://sakemaruken.base.shop/>

事業概要

- ・酒の小売
- ・日本酒（秋田県内の酒蔵2社、県外酒蔵1社との特約店契約に成功し、市内では唯一の販売店舗となっている銘柄もあります。併せて、大型店では仕入れできない地酒や限定酒に加え、蔵元に依頼し、P B 商品を開発しています。）
- ・洋酒（取引先2社と契約、競合店と引けを取らない価格と品揃えを実現しています。）



代表 高橋 健太さん
(38歳)

創業のきっかけ・動機

酒屋チェーン店で働く中で、起業したいと考えるようになり、市内の個人酒屋を中心に調査し、地酒や限定酒、P B 商品の展開に加えて、駐車場の整備や、支払い方法を多様化することで、他店との差別化を図れると判断し、起業を決意しました。

併せて、経営理念を「家族に胸を張れる会社でありたい」とし、酒類販売により信頼と実績を得、地域の活性化につながるよう事業を運営しています。

商工会から受けた支援と支援を受けて良かった点

- ・創業塾の受講により、以前から持っていた創業計画の不足していた部分を埋めることに加え、計画のブラッシュアップができました。
- ・当初、旧本荘市内で創業を予定していましたが、よい物件がなかなか自力では探せない状況の時に、商工会から現店舗の空き情報を得て、創業にこぎつけました。
- ・創業の際の資金について、日本政策金融公庫への取次ぎをしてもらいました。また、その際も、創業計画が役に立ちました。

今後の展望・目標

余市リキュールファクトリーとのP B商品の開発（地元農産物を利用したP B商品化）を現在の目標としています。

創業する方へのアドバイス

創業塾の先生から、「武器になるものを売る」、「ターゲットを絞った店づくりを考える」等の教えをいただき、他の酒屋との差別化を図ることで、自社の生き残りを図っています。今後、起業する方も、ぜひ、そのような考えをもって事業をしてほしいと考えます。

また、同業等での経験が大事になるので、一度は同じような業種業態に身を置いてみることを薦めます。

こだわりの品揃えで
皆様をお待ちしております。



店 舗



めずらしい洋酒をご用意



ご当地キャラクターデザインの日本酒